

# 世界の食料戦略の中で

## 日本の「種苗法」問題は日本農業の死活問題

### 26日召集の臨時国会で再び審議

来週月曜(26日)、ようやく臨時国会が召集され、菅政権で本格的な論戦が始まる。法案は少ないものの、見過ごせない一本があるのをご存じか。

先の通常国会で政府・与党が成立を断念した「種苗法改正案」の審議が、再び行われるのだ。女優・柴咲コウが入自家採取禁止。このままでは日本の農家さんが窮地に立たされてしまいます。これは、他人事ではありませ

**拙速成立にNO**

### 「種苗法改正案」考える ドキュメンタリー映画



映画「タネは誰のもの」から

させる」と意気込んでいる。法案は、ブランド農産品の苗木などを海外に持ち出すことを規制する目的だが、「登録品種」

を使って自家増殖することも禁じられるので、反対している農家も少なくない。グローバル企業による種の独占を招く懸念もある。

そんな中、この問題を広く考えてもらいたいと、農家の現場の声を拾い集めたドキュメンタリー映画「タネは誰のもの」が製作された。監督は原村政樹氏、プロデューサーは山田正彦元農相だ。臨時国会に合わせ、今月31日に東京・日比谷で完成披露上映会、11月1日からオンライン配信がスタート。11月中旬には都内の映画館での上映も予定されている。

拙速な法案成立は許されな

2018年6月12日(火)

「食を通して所沢を知る会」と

「所沢の自然と農業」の共同企画で、当時大問題となっていたTPPと「食の安全と種の話」についてのミニ講演会を、元農林水産大臣 山田正彦弁護士をお招きして開催されました。

突然廃止された  
「種子法」  
タネを守ろう!!

食の安全が脅かされる大問題  
遺伝子組み換えと農薬の関係  
日本の食料自給率は危険水域  
地球温暖化で干ばつと豪雨で  
輸入依存は国民の死活問題に

